

先生のための夏休み経済教室
小谷先生「経済の視点から
現代社会の授業をつくる」
を聞いて

2023年8月22日（火）

慶応大学三田キャンパス

同志社大学政策学部 野間敏克

自己紹介

- ・ 経済教育ネットワーク（2006～）には当初から参加
- ・ 大学では経済入門、金融政策などを講義
- ・ 夏の経済教室でもおもに経済や金融の話、たまに歴史や労働、一度だけ農業の話
- ・ 中学校「公民」教科書のおもに経済単元執筆

中高社会科に接して 学んだこと

- ・タテの連携

小学校－中学校－高等学校－大学

小学校での各学年の目標・内容

中学校での地理、歴史、公民

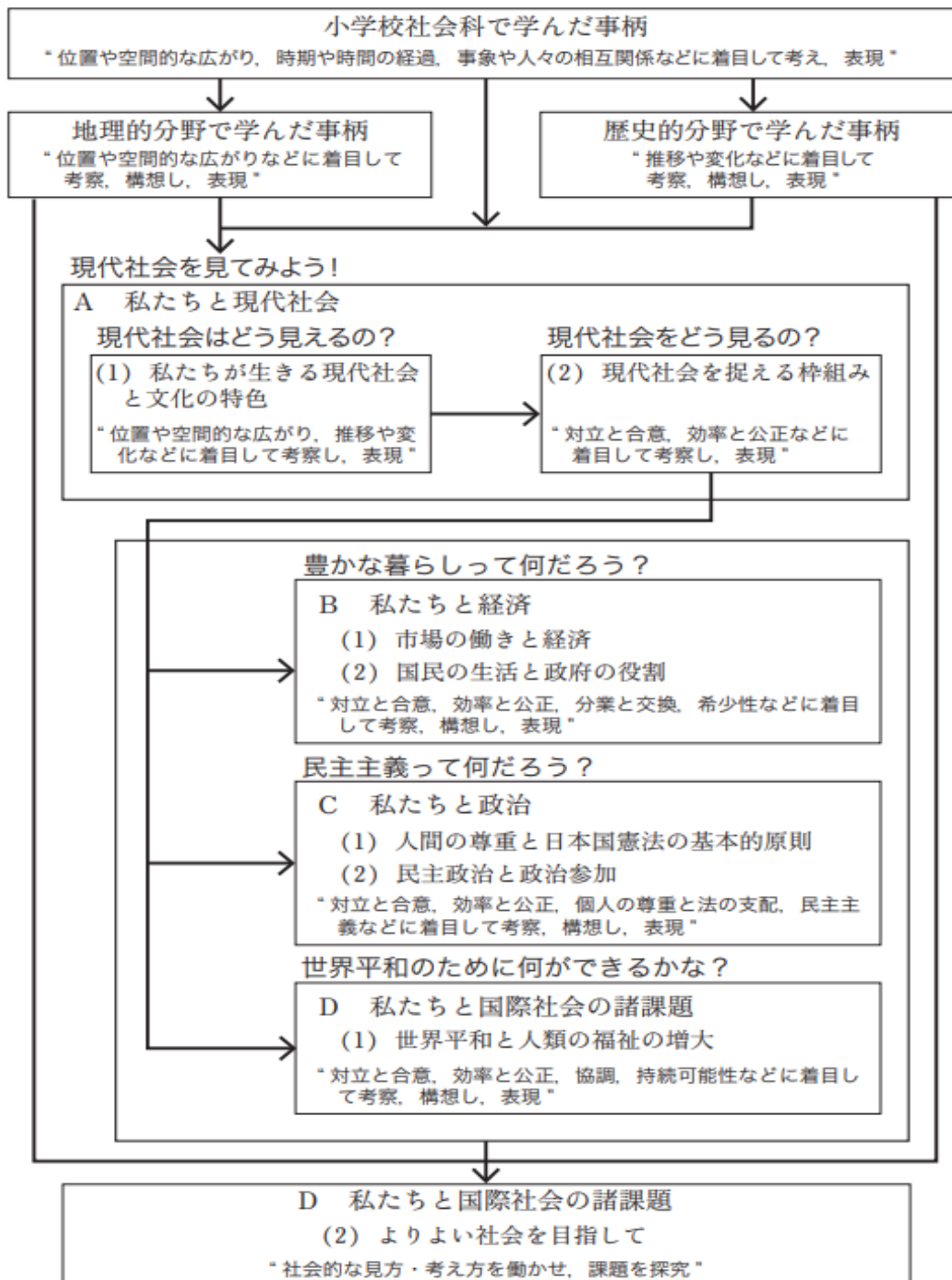
- ・ヨコの連携

中学校での地理、歴史、公民

社会科と国語・算数・理科・家庭科

- ・「公民」現代社会単元の位置づけ、難しさ

中学校社会科公民的分野の学習の流れ



社会的な見方・考え方

地理的な見方・考え方

社会的事象を位置や空間的な広がりに着目して捉え、地域の環境条件や地域間の結び付きなどの地域という枠組みの中で、人間の営みと関連付けること

歴史的な見方・考え方

社会的事象を時期、推移などに着目して捉え、類似や差異などを明確にしたり事象同士を因果関係などで関連付けたりすること

公民的分野 現代社会の見方・考え方

社会的事象を政治、法、経済などに関わる多様な視点（概念や理論など）に着目して捉え、よりよい社会の構築に向けて、課題解決のための選択・判断に資する概念や理論などと関連付けること

小谷先生の挑戦

- ・ 現代社会単元を地理・歴史と政治・経済をつなぐ重要な学びとする工夫

歴史学習の振り返り

- ・ 「少子高齢化」「情報化」「グローバル化」を知識のぶつ切りにせず、単元を貫く課題「いのち輝く未来」によって統合して考える

大阪万博をとっかかりに

- ・ 「情報化」で取り上げられることの多いA Iが「少子高齢化」や「グローバル化」の課題解決にもつながることに気づく

資料学習とグループ議論を通して

- ・ 資料学習のためのHPを自作、オクリンク

いくつかのコメント

- 大阪万博はどこへいった
単元後半？
- グローバル化の例として芝園団地？
- 自作HPの有効性
- 経済的な見方・考え方